

令和6年度 千曲市立戸倉保育園 改築事業 基本・実施設計方針説明書



外観パース





鳥瞰イメージ

■戸倉保育園 基本方針・設計コンセプト

～ こどもが育つ、みんなで育つ、未来へつなぐ保育園 ～

戸倉保育園が位置する戸倉地区は、千曲川が雄大に流れ、交通の大動脈である国道18号線が走り、古くから善光寺参りの精進落としての湯として栄えてきた「戸倉上山田温泉」を有し、多くの人が集まる地域として歩んできました。

また、保育園・小学校・中学校が近接するこの地域では異年齢交流が活発に行われ、天狗山からは大天狗が多くの桜の木に囲まれながら、こどもたちを見守っています。

今回、戸倉保育園を改築するにあたり、地域の環境や特色、また様々な保育ニーズを踏まえ、ふるさと感じながらこどもたちが健やかにのびのびと育ち、かつ、こどもたちと一緒に地域全体がみんなで育つことができる保育園の実現に向けて、計画を進めます。

(1) 多様な体験や交流を通じ、園児一人一人の自主性、協調性を培う

- ・保育室だけでなく、こどもが遊びたくなるお部屋や絵本コーナー・共用スペース等、一人一人が自分で「遊び」を見つけ、自主性をはぐくめる配置計画とします。
- ・屋外を中心に、自然に触れる多様な体験ができるゾーニングとします。
- ・自由に行き来できるオープンな環境にするため、一部保育室に可動式の建具を利用した自由な空間、調理室はガラス張りの開かれたものを計画します。また、園庭には年齢に合わせた遊具を設置し、屋外プールも異年齢で交流することができる構造とします。

(2) 様々な用途に対応し、安心・安全な環境を提供する

- ・核家族の増加やこども誰でも通園制度等の様々な預かりニーズや、緊急・臨時に対応することができ、柔軟性がある配置計画とします。
- ・こどもの怪我・病気等に適切に対応ができ、事務室から防災、防犯の管理・監視ができる安心・安全な空間とします。
- ・こどもや保育士が快適に安心して過ごせるように、冷暖房機能・衛生設備を適切に備えた計画とします。
- ・千曲川と近接していることから、水害を考慮し一部2階建てとし、緊急避難や重要書類等の保管場所として活用します。また空調屋外機や変電設備（キュービクル）を屋上部に設置します。
- ・こどもの手の触れる高さにある建具は県産材を利用し、温かみを持たせます。
- ・プールは外部からの視線にさらされないよう配置、かつ周囲に目隠しフェンス等を設置します。

(3) 保護者や地域とスムーズに関われる場をつくる

- ・旧園舎の動線を残しつつ、雨や雪の日、ベビーカーでも安心してこどもの送迎ができる配置とします。
- ・保護者とこどもの出迎え場所には、優しい陽光が差し込み、保育士との会話がしやすい配置とします。
- ・多くのふれあい、交流がある中で世代が違う地域の方にも、分かりやすい室内外の動線とします。
- ・保護者が安心して相談ができる空間を確保し、保育士と保護者のコミュニケーションが適切に行えるよう配慮します。

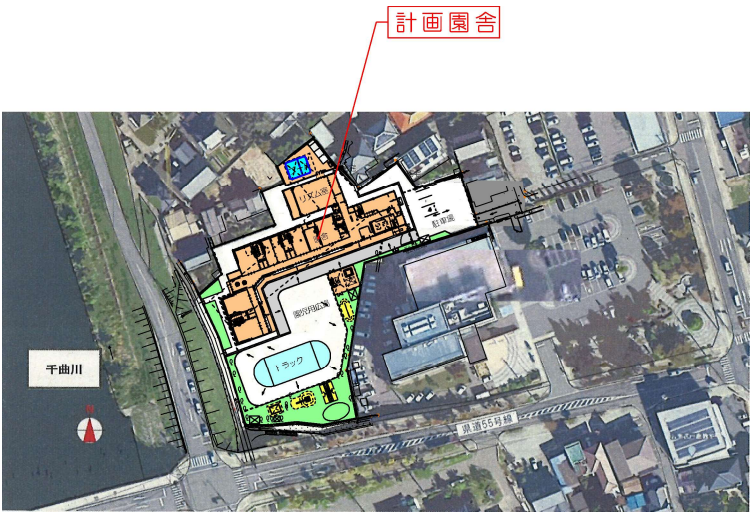
(4) ふるさと感じる場の提供

戸倉駅の玄関口に設置されていた、戸倉上山田温泉のお客を迎えるシンボルであったアーチをイメージした入口とします。

天狗山の桜をイメージし、樹木には桜の植樹を計画します。

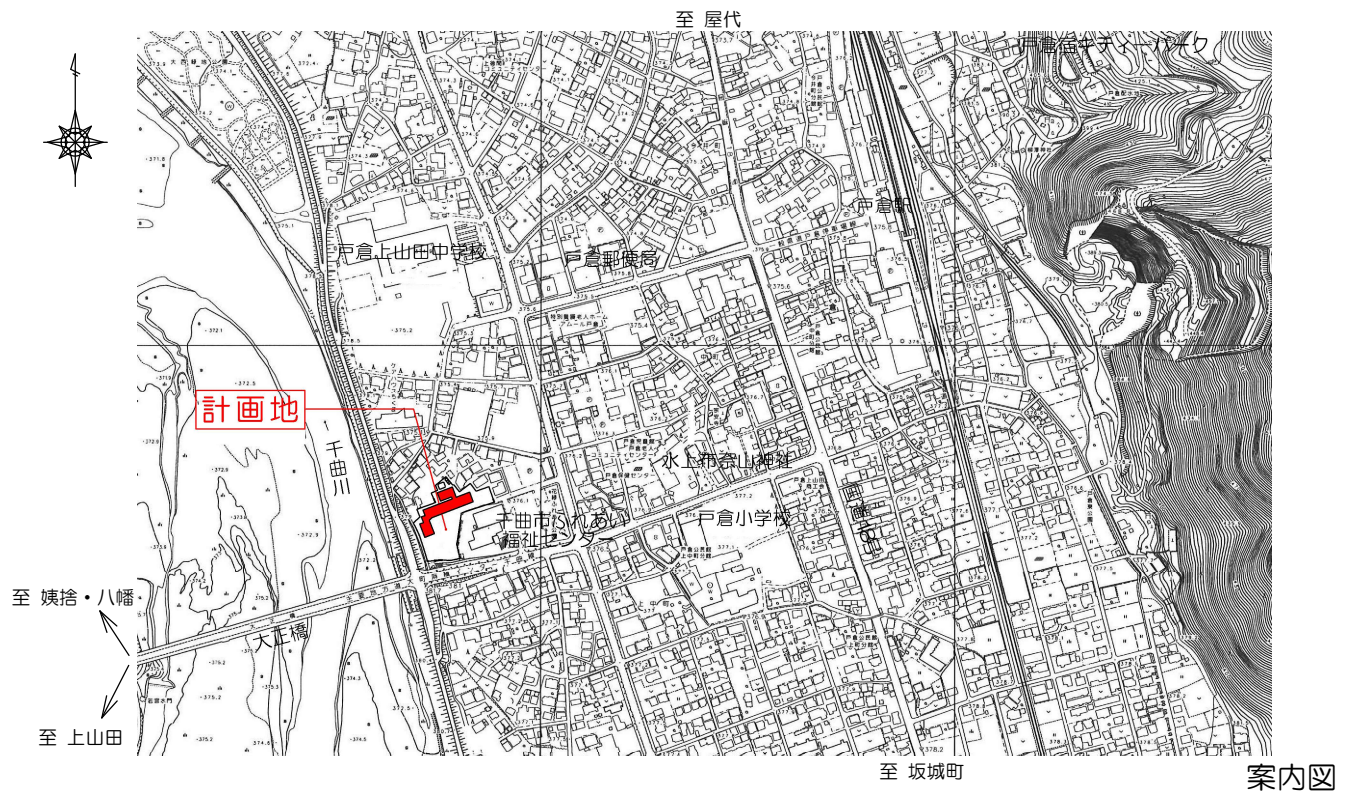
■敷地概要

地名地番	千曲市大字戸倉字大西2388番2
都市計画	
用途地域	第二種住居地域
建ぺい率	60%
容積率	200%
防火地域	第22条地域
その他地区等	河川保全区域
周辺道路	敷地東側：市道379号線 幅員約4.2m
緯度・経度・標高	北緯36度29分22秒 東経138度9分7秒 376.4m
日影規制	適用建物 10.0m以上 最高高さ7.7m(規制外)
道路斜線	1.25
隣地斜線	1.25
北側斜線	なし



■建築計画概要

敷地面積	5,288.61㎡
建築面積	1,498.03㎡
延床面積	1階:1,304.23 2階:207.54㎡ 合計1,511.77㎡
構造	鉄骨造
階数	平家建て 一部 地上2階
基礎形式	独立基礎(地盤改良有)
駐車場	隣接 千曲市ふれあい福祉センター駐車場スペース利用
駐輪場	敷地内(5台)



案内図

■平面計画

ゾーニングイメージ

保育室

- 敷地形状に合わせ保育室をL字型に配置し、園庭に出入りしやすく、明るく、風通しの良い保育室としました。
- 保育士への保育環境の改善のため、各保育室に園児用のトイレを併設するとともに、各トイレ内に大人用トイレを配置しました。
- 長時間保育室は、帰宅時の動線、管理のしやすさを考慮し、エントランスホールの近くに配置し、かつ0歳児保育室に隣接させ、調乳室も併用で利用できる配置としました。

リズム室・プール

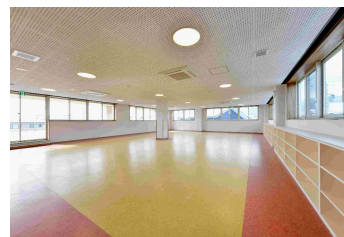
- リズム室はこどもたちが季節を問わず一年中利用できるような冷暖房計画とします。
- リズム室前室、エントランスホールを広く設けることで、保育室からリズム室への移動がスムーズに行えるようにしました。
- 天井高も高く、広い空間を必要とするリズム室を構造的に独立させることで経済的な設計となるよう配慮しました。
- リズム室の南側に掃出し窓（避難口）を設けることで、緊急時には、園舎内を通らずに避難できる計画としました。
- 異年齢で入水可能な浅・深一体型プールとしました。
- プールは園舎北側に設け、隣地側を目隠しフェンス、上部に日除けを設けることで、外部からの視線を気にせず、安心して利用できる配置としました。

共通スペース

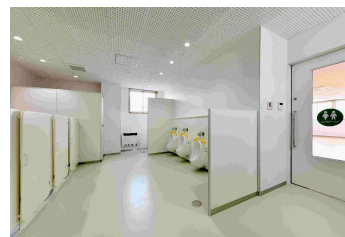
- エントランスホール、共用スペースを事務室および長時間保育室の近くに広く設けることで、保護者同士の交流、保護者と職員とのコミュニケーションが適切に行える場とします。
- プレイルーム、絵本コーナーは本棚やソファを設け、年齢に関係なくこどもたちが交流できる場とします。
- 廊下1、廊下2にはピックアップレールや掲示板を設け、こどもたちの作品を展示し、送迎の保護者も楽しめる空間とします。
- エントランスホール、共用スペースから出入りできる大人用トイレ（多機能、男性用、女性用）を設置し、保護者などの来園者の利便性に配慮しました。
- アプローチテラスは送迎時にも使用できる屋根付きの通路とし、膜構造の屋根を採用することで、廊下へ優しい光を採り入れ柱のない開放的な空間としました。
- アプローチテラスの外側にカラーアスファルト舗装の通路を設け、緊急車輛やメンテナンス車輛の通路とすると共に園庭からの砂の持ち込みが最小限になるよう配慮しました。

職員・管理

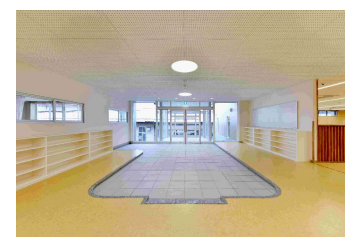
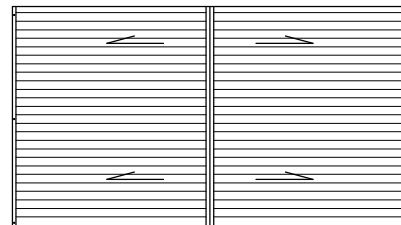
- 事務室は園舎への出入りが見やすく、園庭まで見渡せる位置に配置しました。
- 調理室は食材等の搬入を考慮し駐車場に面して設け、火気使用室となるため、保育室から離して配置しました。
- 2階には保護者が相談しやすいよう、会議室（相談室）を設け、階段はエントランスホールに設けました。
- 2階は水害時の一時避難場所としてのスペース（会議室）と個室として利用できるロッカー室、重要書類保管庫を設けました。
- 変電設備（キュービクル）を屋上に設置することで水害対策と合わせ、園児の危険防止策としました。



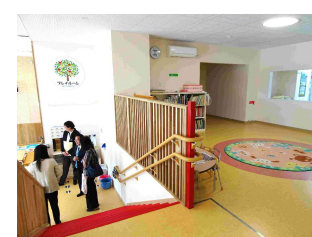
保育室イメージ



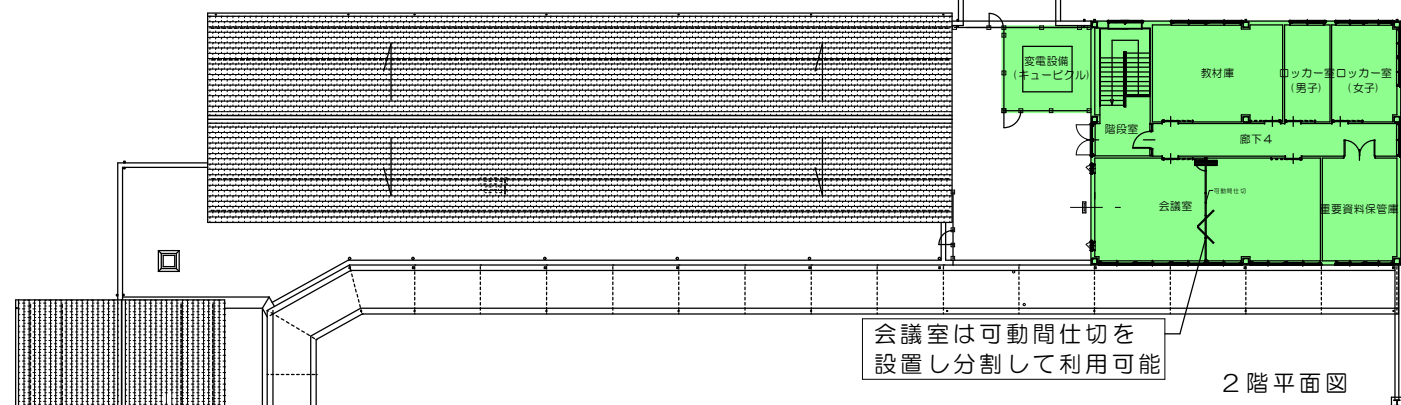
園児用トイレイメージ



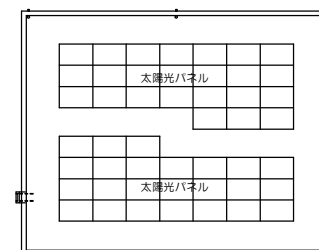
玄関・エントランスホールイメージ



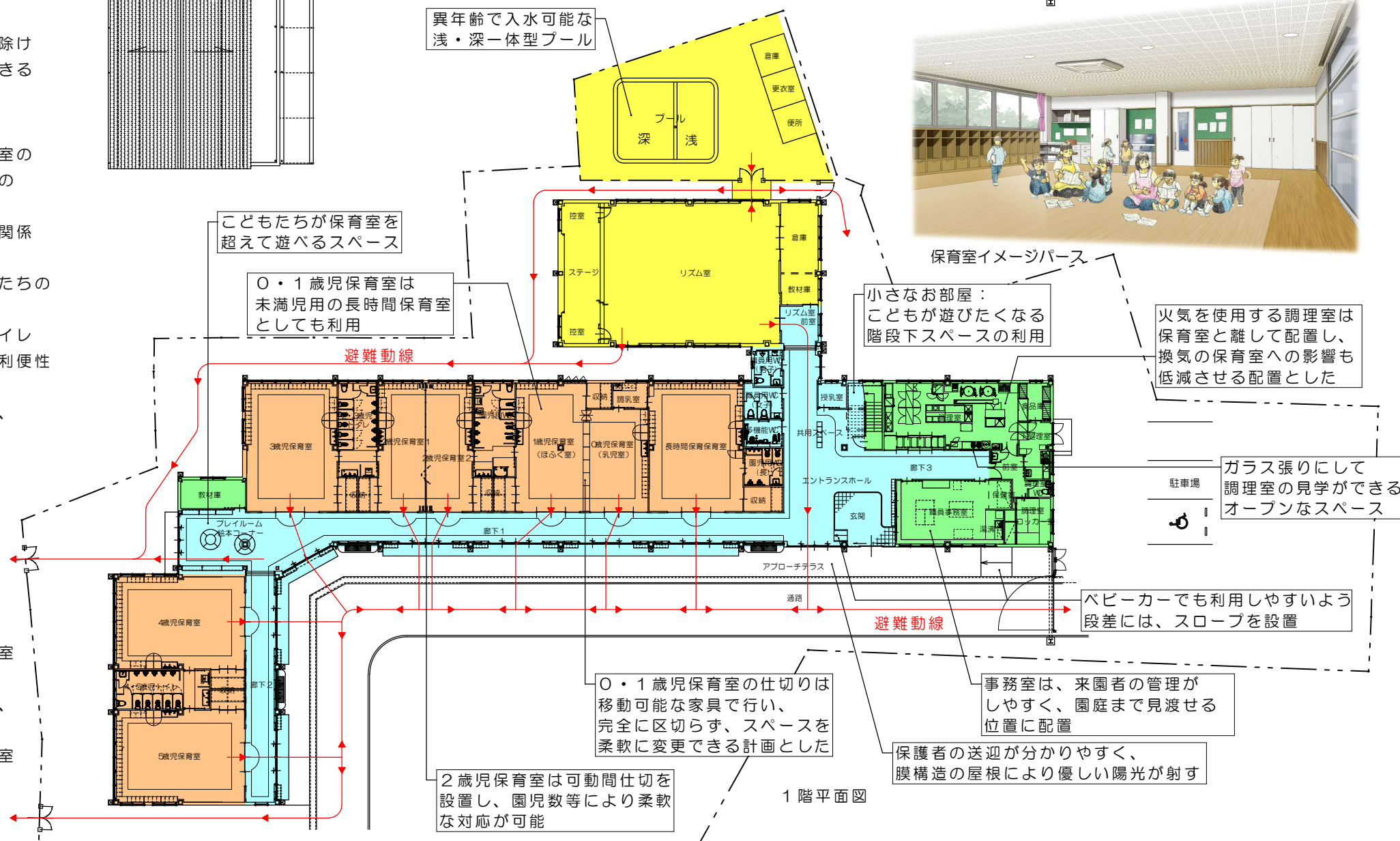
プレイルーム・絵本コーナーイメージ



2階平面図

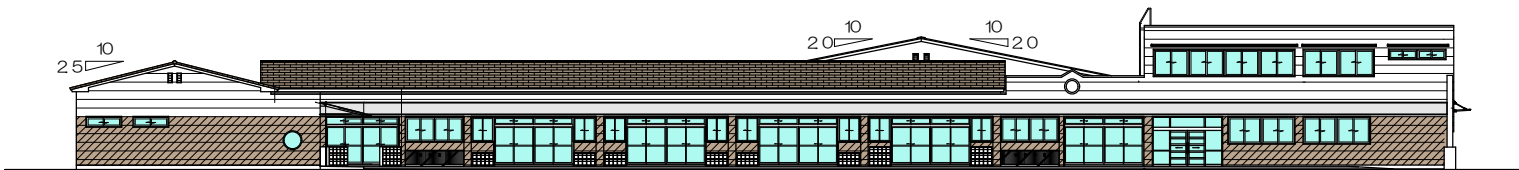


屋上平面図

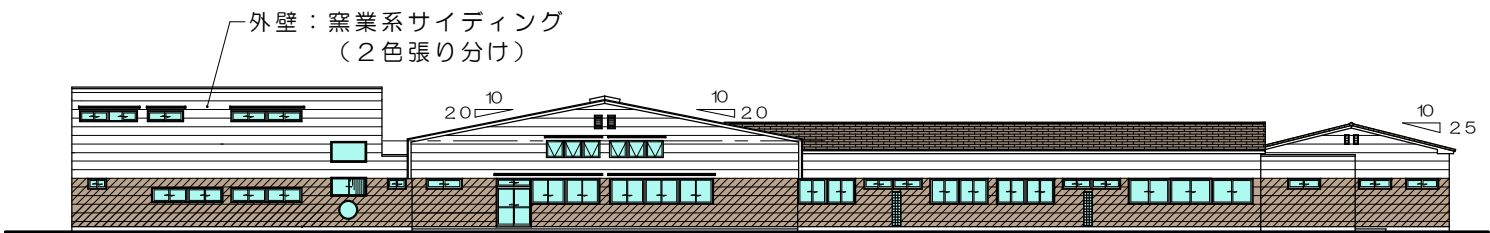


1階平面図

■立面・断面計画



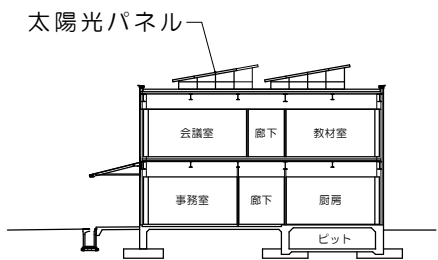
南側立面イメージ



北側立面イメージ



東側立面イメージ



事務室 断面図



膜屋根イメージ

外装計画

- ・周囲が住宅地であることを考慮し、保育園らしさと周囲の住宅との調和を図る色彩計画とします。
- ・保育室の屋根は、耐久性、断熱性、遮音性を考慮して計画しています。
- ・アプローチテラスの屋根は膜構造屋根とし、廊下へ優しい光を届け、軽量化することで開放的な無柱空間を形成します。
- ・リズム室の屋根は屋根勾配を低くし隣地の日照に配慮します。
- ・外壁はメンテナンス性や耐久性に配慮した窯業系サイディングとします。

断面計画・室内環境計画

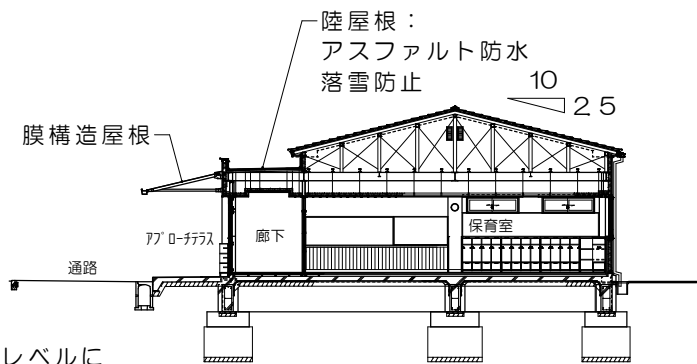
- ・保育室は適切な天井高を確保し、採光、通風に考慮して快適な室内環境を確保します。
- ・断熱性能の高い建物とし、冬季の暖房負荷、夏季の冷房負荷を低減します。

構造計画

- ・大空間や平面計画に自由度があり、耐震性・耐久性、品質の安定と工期の短縮を考慮して鉄骨造とします。
- ・敷地が千曲川に近く一部が河川保全区域に入るため、基礎及び地盤改良が規定断面の範囲に係らないよう計画します。

造成計画

- ・建物の設計地盤面を隣地（千曲市ふれあい福祉センター）のレベルに合わせて計画します。
- ・千曲市宅地開発等指導要綱に基づき、雨水浸透施設等を計画します。



保育室 断面図

■設備計画

電気設備

照明設備

- ・各室の照明は、LEDランプを用い、省エネルギー基準に準拠し、適切な照度を確保します。

受変電設備

- ・受変電設備の容量は電気設備の負荷容量を適切に把握した上、電気の需要を検討し選定します。
- ・電力損失を軽減し、電力設備の合理的運用を図るため適宜なコンデンサー及びリアクトルを設置します。
- ・子供たちの安全性を考慮し、変電設備（キュービクル）は屋上に配置し、消防認定品を選定します。

太陽光発電

- ・省エネルギー対策の一部として太陽光発電システムを導入し、自家消費します。
- ・太陽光エネルギーを電力として使用することにより、脱炭素CO₂削減を図ります。

機械設備

冷暖房設備

- ・保育室及び各居室の冷暖房は、将来の更新も含めた経済性を考慮し、EHP個別パッケージエアコンを主とした計画とします。
- ・屋内機個々に専用リモコンを設置し、各室ごとの入切・温度設定を可能とします。又、全てのエアコンの運転状況・温度状態を1か所で確認・操作を可能とする為、集中リモコンを計画し、運転コストの縮減と細やかな環境設定を図れる計画とします。
- ・長時間保育室、0・1歳児保育室には、適切な床暖房設備を計画します。

換気設備

- ・各居室には、ホルムアルデヒド等化学物質に対する対策として、24時間換気方式の採用を行うと共に各法規に従い必要な換気設備を計画します。
- ・冷暖房運転時の、エネルギーコストの削減を目的として、温度と湿度の熱交換を行える全熱交換型換気扇を各居室に計画します。

衛生器具設備

- ・各エリアの利用者、用途を考慮し、機能構成を行うと共に、安全性・経済性・衛生面も重視した器具選定を行います。

給水設備、排水設備

- ・給水設備は、水道法及び長野県営水道の規定に従い、既存量水器より配管を延長し、上水道直結方式にて、各衛生器具・給水栓等に安定供給を図ります。
- ・排水設備は、下水道法・千曲市下水道条例に従い、屋内の配管は汚水、雑排水は分流方式とし、屋外は合流方式にて既存公共下水道に接続・放流の計画とします。

給湯設備、ガス設備

- ・給湯箇所が建物内各所に点在する形の為、園内をいくつかのエリアに分けて個々にガス給湯器を設置する方式とし、故障時の影響を最小限に抑えると共に、更新が容易な計画とします。
- ・敷地隣接道路より、都市ガスの引き込みを行い、必要場所に供給計画します。

消火設備

- ・消防法に基づくと共に、所轄消防署と協議の上、必要な消火設備の設置を計画します。

厨房設備

- ・調理室職員から十分なヒアリングを行い、衛生的で安全な機器を選定し、使いやすい動線を考慮した配置計画とします。



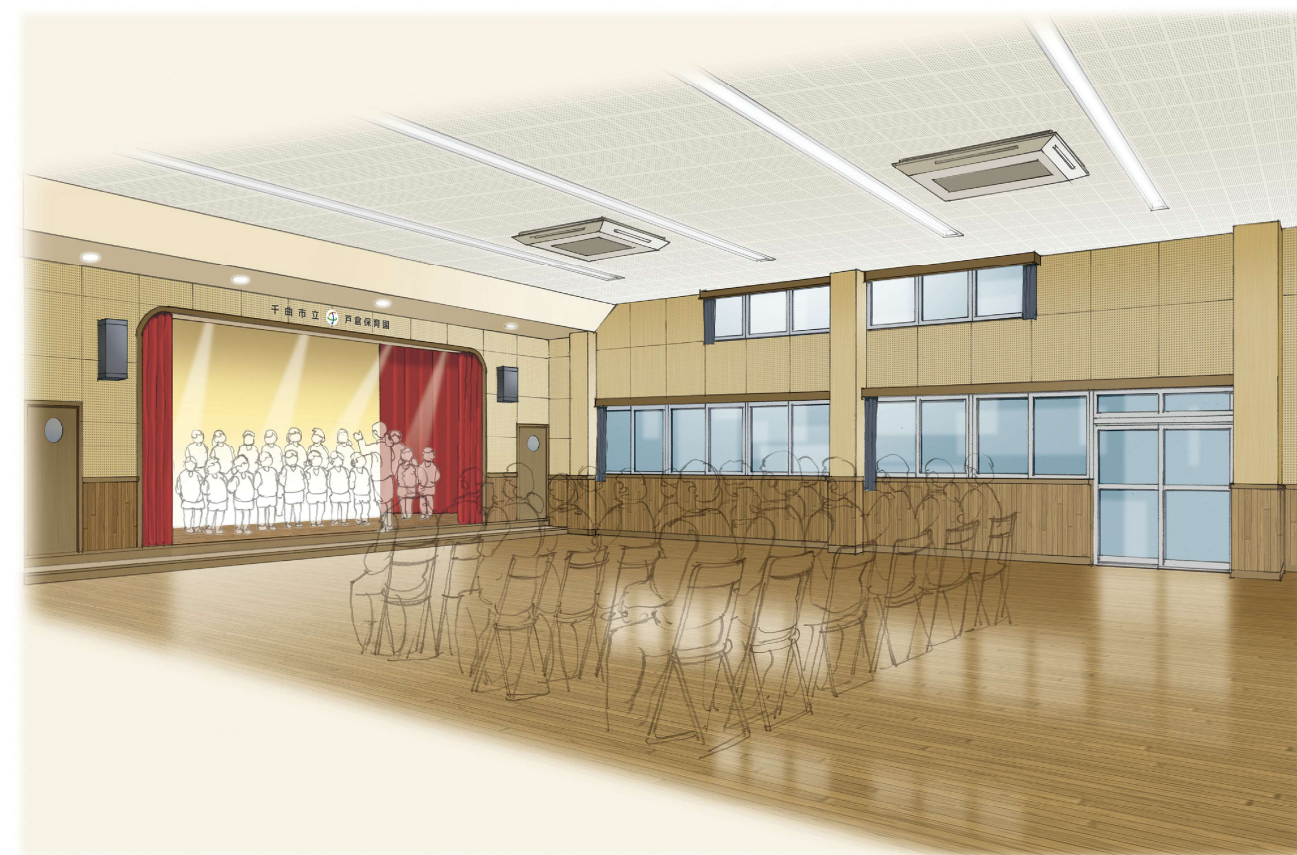
敷地全景鳥瞰図



外観イメージパース



保育室イメージパース



リズム室イメージパース